

たまつ訪問看護ステーション

災害マニュアル

災害マニュアル

たまつ訪問看護ステーション

①予測される災害：台風・豪雨による明石川の氾濫

②ステーションの概要

職員 16 名 ・自動車通勤 16 名

・小学生以下の子供のいる共働き職員 6 名

ステーションはマンション 2 F にあり、浸水の恐れは低い。

玉津町今津付近の道路は冠水しやすく、玉津橋が通行止めになる可能性がある。

③情報収集方法、連絡方法

兵庫県災害対策センターからの緊急連絡（ひょうご防災アプリ）

神戸市河川モニタリングカメラ

④職員の出勤状況

出勤前に避難準備勧告が出た場合

- ・小学生以下の子供のいる職員は自宅待機
- ・それ以外の職員は自宅・通勤路の状況を見て判断

出勤後に避難準備勧告が出た場合

- ・小学生以下の子供のいる職員は帰宅
- ・それ以外の職員は自宅・通勤路の状況を見て判断

⑤予測されるステーションの被害と対策

駐車場が冠水する恐れあり

【対策】 可能であれば近くにある立体駐車場へ避難

高台（王塚台、西神ニュータウンなど）に避難

浸水が始まった場合は無理に運転しない

⑥救護を必要とする利用者への対策

- ・事前及び台風が来る直前に避難場所、避難方法を利用者と考えておく

- ・マンション、県住など鉄筋集合住宅の2F以上に住んでいる人はむやみに動かない様伝える
- ・避難準備勧告が出た場合、洪水・浸水想定地域に住む利用者には電話で現状及び避難方法を確認（ハザードマップであらかじめ利用者をピックアップしておく）
- ・寝たきりで避難できない人、TPPVやHOTなど医療処置が必要な使用者は、準備勧告がでたら入院できるよう病院と交渉しておく

⑦ 警報が出ている間の訪問業務

- ・翌日以降に繰り越せる訪問は利用者と相談の上日時を変更する
- ・台風が直撃する時間は訪問を避け、ステーションで待機する
- ・当日必ず必要な訪問は時間を変更する